



SyncMaster 245BPLUS



インストールドライバ



インストールプログラム



製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

- | | | | |
|-------------|---------------|------|-------------|
| ■ 安全面での予防措置 | ■ はじめに | ■ 接続 | ■ ソフトウェアの使用 |
| ■ モニターの調整 | ■ トラブルシューティング | ■ 仕様 | ■ 情報 |

○ 安全面での予防措置

表記法 電源 設置 お手入れ その他

▶ 記号

安全を確保し損害を防止するために、これらの安全使用上の注意に従う必要があります。
指示をよく読んで、正しい方法で製品を使用します。

! 警告/注意



このマークの付いた指示に従わなかった場合には、人体への傷害または機器の損傷を招くことがあります。

! 表示例



禁止



必ずよく読んで理解していただくことが重要です



分解しないでください



コンセントからプラグを抜いてください



触れないでください



感電を防ぐために、アースを行ってください

表記法 電源 設置 お手入れ その他

▶ 電源



長期間使用しない場合には、コンピュータを DPM に設定します。
スクリーンセーバーを使用している場合には、アクティブ スクリーンモードに設定します。

下記に記載された絵は あくまでもイメージです。

残像防止方法へのショートカット ▶

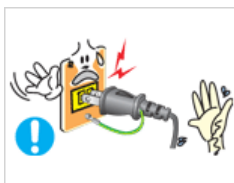
❑ 破損した電源コードまたはプラグ、破損またはがたつきのあるコンセントを使用しないでください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。



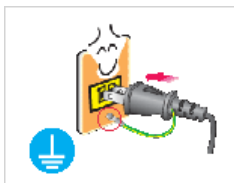
- ❖ コンセントにプラグを抜き差しするときに、濡れた手で電源プラグに触れないでください。

▶ 感電の原因となることがあります。



- ❖ 電源コードは、アースされたコンセントに接続してください

▶ 火災の原因となることがあります。



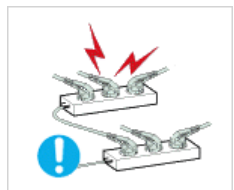
- ❖ 電源プラグを無理に曲げたり引っ張らないでください。また、重い物をプラグの上に乗せないでください。

▶ 火災の原因となることがあります。



- ❖ 同じコンセントに複数の電気製品を接続しないでください。

▶ 過熱による火災の原因となることがあります。



- ❖ 製品の使用中は電源コードを外さないでください。

▶ 感電によるモニターの故障の原因となることがあります。



- ❖ 本体から電源を抜く場合や、コンセントから電源を抜く場合のことを考えて、余裕を持って抜き差しができる環境に設置をしてください。

▶ 感電または火災につながる恐れがあります。



- ❖ 弊社が提供する電源コードのみを使用してください。他の製品に付属する電源コードを使用しないでください。

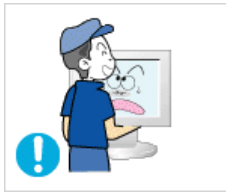
▶ 火災または感電の原因となることがあります。





ほこりが多い場所、非常な高温または低温にさらされる場所、湿度の高い場所、化学溶媒が使用されている場所、および空港や駅など 24 時間製品を使用する場所に設置する場合には、認定[お客様相談ダイヤル](#)にご相談ください。

ご相談せずに設置した場合、モニターに重大な損傷が発生することがあります。



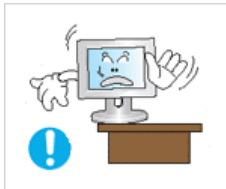
❖ モニターを移動するときには落下に十分ご注意ください。

▶ 製品の損傷またはけがをする恐れがあります。



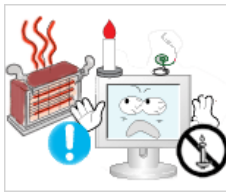
❖ 製品の移動は必ず 2 人以上で行ってください。

▶ 落下事故やケガ、製品の破損の原因となることがあります。



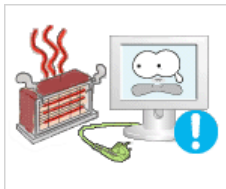
❖ 製品をキャビネットやラックに設置するときには、製品底部の前端がはみ出さないようにしてください。

▶ 製品が落下すると、製品の損傷や人体への傷害の原因になることがあります。
▶ 製品に合ったサイズのキャビネットまたはラックを使用してください。



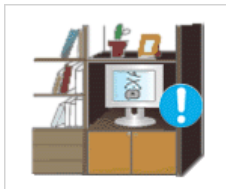
❖ ろうそく、蚊取り線香、タバコおよびその他の熱源を製品に近づけないでください。

▶ 火災の原因となることがあります。



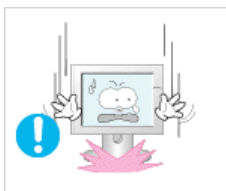
❖ 電源コードまたは製品は、熱源となる機器からできるかぎり離してください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。



❖ 本棚やクローゼットなど、換気の悪い場所に設置しないでください。

▶ 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。



❖ 手荒に取り扱わないでください。

▶ 破損や故障の原因になることがあります。



❖ 製品の前面を下にして床に置かないでください。

▶ 表示画面が損傷する場合があります。



❶ ウォール マウントの設置は、認定を受けた設置会社が行うようにしてください。

- ▶ 落下して傷害の原因になる場合があります。
- ▶ 指定されたウォール マウントを設置してください。



❶ 製品は、換気が十分に行われる場所に設置してください。壁から 10 cm 以上離してください。

- ▶ 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。



❶ 梱包材のビニールに、お子様が手を触れないようにしてください。

- ▶ お子様がビニールで遊んでいると、重大な傷害 (窒息) の原因となることがあります。



❶ モニターの高さ調整の際には指や手を挟まないよう十分ご注意ください。

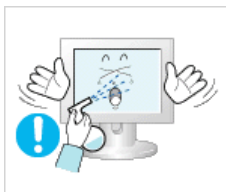
- ▶ 製品の損傷またはけがをする恐れがあります。

表記法 電源 設置 お手入れ その他

▶ お手入れ

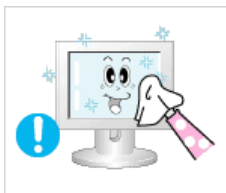


モニターの筐体または TFT-LCD 画面の表面を清掃するときには、少し湿らせた柔らかい布で拭き取ります。



❶ 製品の表面にクリーナーを直接スプレーしないでください。

- ▶ 本体の脱色または歪み、画面表面のはがれが発生することがあります。



❶ 製品は、モニター クリーナーのみを付けた柔らかい布で清掃してください。モニター クリーナー以外の洗剤を使用する場合には、水で 10 倍に薄めてください。



❶ 電源プラグのピンを清掃するとき、またはコンセントのほこりを取り除くときは、乾いた布を使用します。

- ▶ 火災の原因となることがあります。



❶ 製品を清掃するときは、電源コードを切り離してください。

▶ 感電または火災の原因となることがあります。



❶ 製品を清掃するときには、まず電源コードを外して乾いた布で力を入れずに拭き取ります。

▶ (ワックス、ペンゼン、アルコール、シンナー、殺虫剤、潤滑剤またはクリーナーなどの化学薬品を使用しないでください)これらの薬品によって、製品表面の外観が変わったり、製品の表示ラベルがはがれることがあります。



❶ 製品の筐体にはキズが付きやすいため、指定された布のみを使用してください。

▶ 指定の布に少量の水を付けて使用してください。布に異物が付いていると製品にキズが付くことがありますので、使用前に布をよく振ってください。



❶ 製品を清掃するときには、製品本体に水を直接かけないでください。

▶ 水が製品内に入らないようにし、濡れないようにしてください。
▶ 感電、火災または故障の原因となることがあります。

表記法 電源 設置 お手入れ その他

■ その他



❶ この製品では、高電圧を使用しています。お客様ご自身で製品の分解、修理または改造を行わないでください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。修理が必要な場合には、**お客様相談ダイヤル**までご連絡ください。



❶ 製品から異臭や異音、煙が出る場合には、直ちに電源プラグを抜いて **お客様相談ダイヤル**にご連絡ください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。



❶ 製品を湿気、ほこり、煙、水がかかる場所、または自動車の中に設置しないでください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。



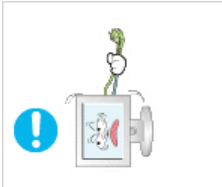
❶ 製品が落下したりケースが破損した場合には、電源をオフにして電源コードを切り離してください。**お客様相談ダイヤル**にご連絡ください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。



❶ 雷が発生した場合には、電源コードまたはアンテナ ケーブルに触れないでください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。



❷ 配線または信号ケーブルのみを持ってモニターを動かさないでください。

▶ ケーブルが破損して、落下事故、感電、製品の損傷または火災の原因となることがあります。



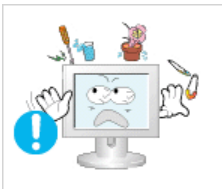
❸ 電源コードまたは信号ケーブルだけを持って、製品を持ち上げたり、前後または左右に動かさないでください。

▶ ケーブルが破損して、落下事故、感電、製品の損傷または火災の原因となることがあります。



❹ テーブルやカーテンで換気口がふさがれないようにしてください。

▶ 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。



❺ 水の入った容器、花瓶、植木鉢、医薬品や、金属類を製品の上に置かないでください。

▶ 水または異物が製品に侵入した場合には、電源コードを切り離して [お客様相談ダイヤル](#) にご連絡ください。
▶ 製品の故障、感電または火災につながる恐れがあります。



❻ 可燃性のスプレーまたは可燃物を製品に近づけないでください。

▶ 爆発または火災の原因となることがあります。



❼ 箸、コイン、ピンおよび刃物などの金属類、マッチや紙などの可燃物を (換気口、入出力端子などから) 製品の中に入れないでください。

▶ 水または異物が製品に侵入した場合には、電源コードを切り離して [お客様相談ダイヤル](#) にご連絡ください。
▶ 漏電または火災の原因となることがあります。

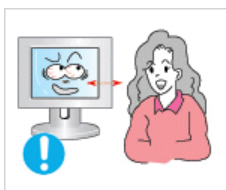


❽ 静止画面を長時間表示し続けると、残像が発生したり画面がぼやけたりする場合があります。

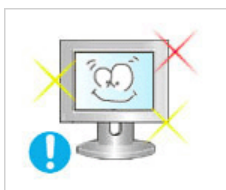
▶ 長時間製品を試用しない場合には、スリープ モードにするか動く映像のスクリーン セイバーを使用します。

❾ 製品に適した [解像度](#) および周波数を設定します。

▶ 視力に影響を与えることがあります。



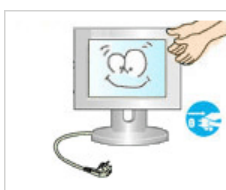
- ❶ 製品の画面を近くで続けて見ていると、視覚を損なうことがあります。



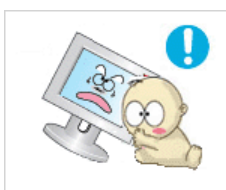
- ❷ 1 時間モニターを使用したら少なくとも 5 分間の休憩をとってください。



- ❸ 不安定な棚や平らでない面、または振動の多い場所に設置しないでください。
- ▶ 落下事故やケガ、製品の破損の原因となることがあります。
 - ▶ 振動の多い場所でこの製品を使用すると、製品が破損して火災の原因となる場合があります。



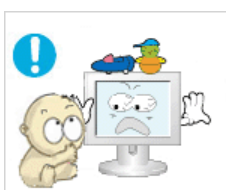
- ❹ 製品を移動するときには、電源をオフにして、電源プラグ、アンテナ ケーブル、および製品に接続されているすべてのケーブルを切り離します。
- ▶ 感電または火災の原因となることがあります。



- ❺ お子様が製品にぶら下がったり、よじ登らないようにしてください。
- ▶ 製品が落下して傷害または死亡事故の原因になる場合があります。

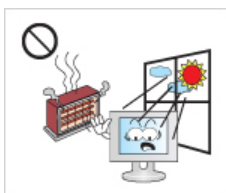


- ❻ 製品を長期間使用しない場合には、コンセントから電源コードを外してください。
- ▶ ほこりがたまって過熱または火災の原因となったり、感電または漏電の原因となることがあります。



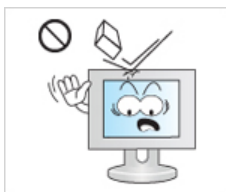
- ❼ 重い物、お子様が興味を示すような玩具やクッキーなどの菓子を、製品の上に置かないでください。
- ▶ お子様が製品にぶら下がって、落下により傷害または死亡事故の原因となることがあります。

- ❽ スタンドだけを持った状態で、製品のを上下反対にしないでください。
- ▶ 落下してケガ、製品の破損の原因となることがあります。



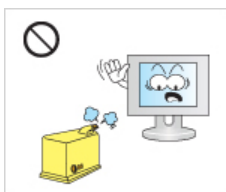
❖ 直射日光の当たる場所、炎またはヒーターなどの熱源の近くに製品を置かないでください。

▶ 製品の寿命が短くなったり、火災の原因となることがあります。



❖ 製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えないでください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。



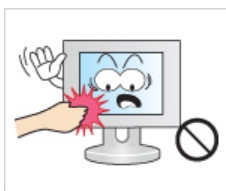
❖ 製品の近くで加湿器やキッチン テーブルを使用しないでください。

▶ 漏電または火災の原因となることがあります。



❖ ガス漏れがあった場合には、製品または電源プラグに触れずに直ちに換気を行ってください。

▶ 火花が発生すると、爆発または火災が発生することがあります。



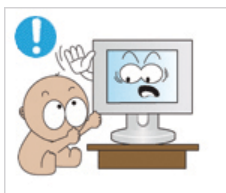
❖ 製品を長期間オンにしていると、ディスプレイ パネルが高温になります。触れないでください。

▶ 小さな付属品は、お子様の手の届かない場所に置いてください。



❖ 製品の角度またはスタンドの高さを調整するときには注意してください。

▶ 手や指を挟まれると、傷害の原因となることがあります。
▶ また、製品を傾けすぎると、転倒して傷害の原因となることがあります。



❖ 製品を子供の手の届く高さに設置しないでください。

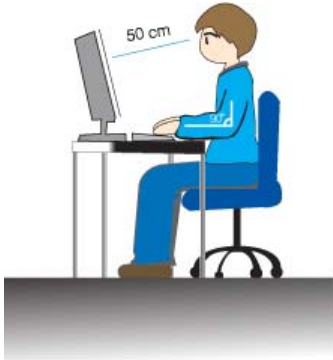
▶ 落下して傷害の原因になる場合があります。
▶ 製品の前部は重いため、水平で安定した面に設置してください。



❖ 製品の上に重い物を載せないでください。

▶ けがや製品の破損の原因となることがあります。

④ モニターを使用するときの正しい姿勢



▶ 製品を使用するときには、正しい姿勢で使します。

- 製品を見るときには背筋を伸ばします。
- 目と画面との距離は、45～50cmとします。画面の高さより若干高い位置から、画面を見下ろすようにします。
- 製品を使用するときには、正しい姿勢で使します。
- 画面に光が反射しないように角度を調整します。
- 腕は体に対して垂直になるようにし、手の甲と腕が同じ高さになるようにします。
- 肘を 90 度に保ちます。
- 膝の角度は 90 度より大きくなるようにし、かかととはしっかりと床につけます。腕は心臓より低くなるように保ちます。

製品情報(残像フリーについて)

LCDモニターやLCDテレビには、長時間表示させた後に別の画面へ切り替えた時、画面に残像が残ることがあります。

ここでは、残像を防止するためのLCD製品の扱い方を紹介します。

● 保証

画像の残像によって発生する損傷は、保証の対象外です。
画面の焼き付きは保証の対象外です。

● 残像とは？

LCDパネルの通常作動中には、画素の残像は発生しませんが、長時間同じ画面が表示されると、液晶周辺の2電極間に電気量のわずかな差が蓄積されます。これにより、ディスプレイの一定領域で液晶層が傾くことがあり、新しい画面に切り替わるときに以前の画面が残像として残ります。LCDを含むディスプレイ製品は残像の影響は少なからず受けますが、これは製品の欠陥ではありません。

LCDを残像から守るため、以下の項目を実行してください。

● 電源オフ、スクリーンセーバー、パワーセーブモード

例)

- 固定画面を利用している場合は、電源をオフにする。
 - 20時間利用した場合は4時間電源をオフにする。
 - 12時間利用した場合は2時間電源をオフにする。
- スクリーンセーバーがあれば利用する。
 - 単色や動画のスクリーンセーバーを推奨します。
- PCのディスプレイプロパティの電源管理で、モニターの電源をこまめにオフにするよう設定する

● 特定アプリケーション利用の場合

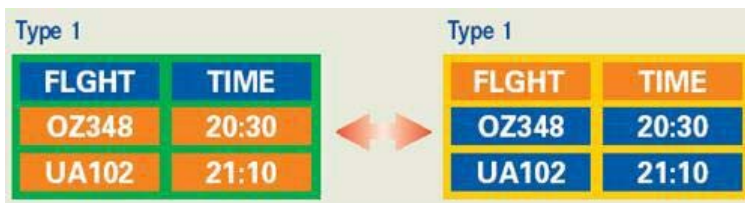
例) 空港、駅、証券、銀行、その他制御システム
ディスプレイシステムを次のようにプログラムします。

● 情報をロゴや動画と表示する。

例) サイクル：ロゴや動画を1分間表示した後に情報を1時間表示。

● 色情報を定期的に変化させる(異なる2色を使用)。

例) 2色の色情報を30分ごとにローテーションさせる。



輝度が大きく異なる文字と背景の組み合わせを避ける。

残像を引き起こしやすいとされるグレー色を避ける。

- 次のものを避ける。輝度が大きく異なる色(白と黒、グレー)

例)



- 推奨設定。輝度があまり異ならない明るい色

- 文字と背景の色を30分ごとに変化させる。

例)



- 30分ごとに文字に動きをつける。

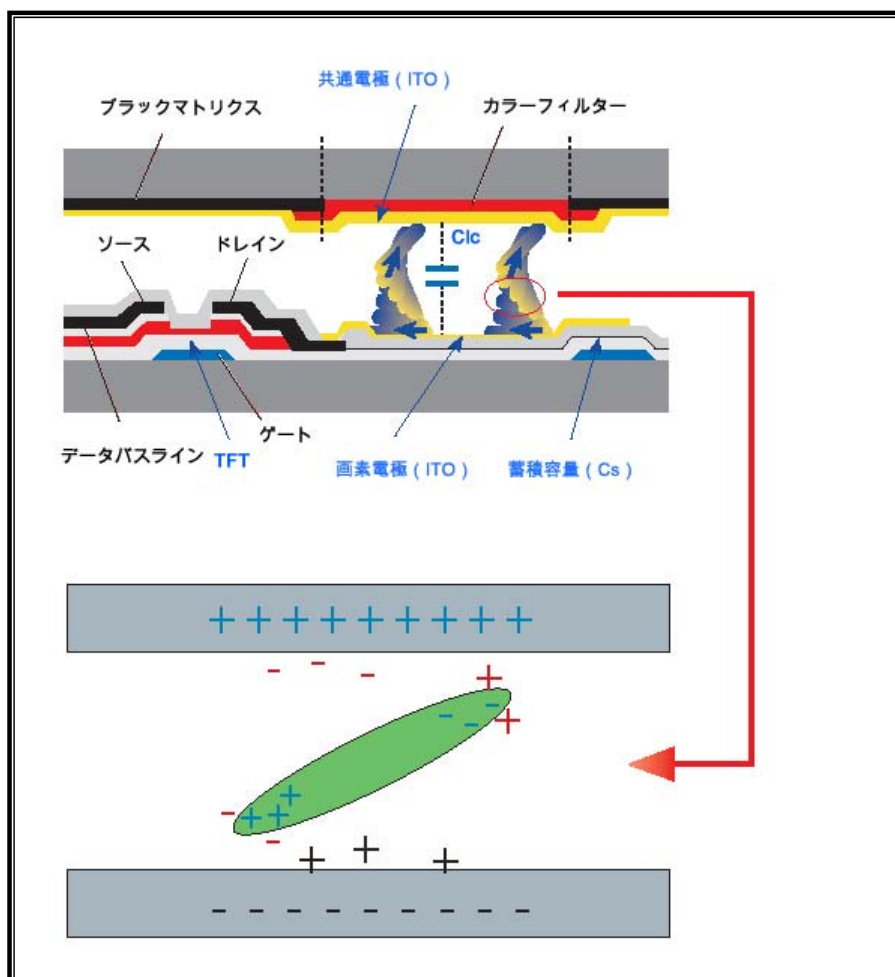
例)



- モニターを残像から保護する最も良い方法は、PCやシステムでスクリーンセーバープログラムを設定することです。

通常動作時に残像が発生することはほとんどありません。

通常動作とは、画面が次々に切り替わる状態をいいます。LCDパネルが固定された画面で長時間(12時間以上)動作すると、画素内の液晶の電極間に電圧のわずかな差異が発生することがあります。電極間の電圧差は時間とともに増加し、液晶層を傾けることがあります。このような状況下で、画面の切り換え時に以前の画面が残像として残ることがあります。これを予防するには、電圧差が蓄積されないようにする必要があります。



- 当社LCD Monitorは ISO13406-2 Pixel fault Class IIの基準を満たします。



製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

■ 安全面での予防措置

■ モニターの調整

■ はじめに

■ トラブルシューティング

■ 接続

■ 仕様

■ ソフトウェアの使用

■ 情報

○ はじめに

パッケージ内容 お使いのモニター

▶ パッケージ内容

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。
万一不足するものがあつた場合、[お客様相談ダイヤル](#)までご連絡ください。

▶ 内容物

▶ スタンドなし



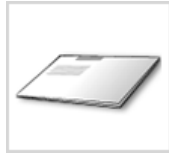
モニター

▶ スタンド付き



モニター&シンプルスタンド

▶ 取扱説明書



簡単セットアップガイド

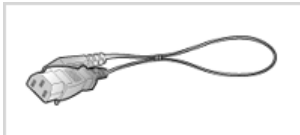


保証書



インストールCD
(ユーザーガイド、モニター ドライバ) Natural Color ソフトウェア、MagicTune™ ソフトウェア

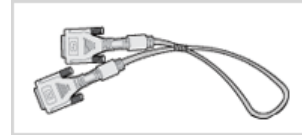
▶ ケーブル類



電源コード



ミニD-Sub15ピンケーブル
(アナログ接続)



DVIケーブル
(デジタル接続)

▶ その他



クリーニングクロス

※グロッシェーブラック(光沢ブラック)モデルのみに適用されます。

パッケージ内容 お使いのモニター

▶ お使いのモニター

▶ 前面 (スタンドの形状は製品ごとに異なります)



- 1** MENU ボタン [MENU]

OSD (On Screen Display)メニューを開きます。OSD (On Screen Display)メニューの終了または前のメニューに戻るときにも使用します。
- 2** MagicBright™ ボタン [▲/▼]

MagicBright™は、は、ご覧になる映像の種類に応じて最適な視聴環境を提供します。ユーザー 調整、テキスト、インターネット、ゲーム、スポーツ、映画、そしてダイナミックコントラストです。各モードに明るさの値がプリセットされています。MagicBright™コントロールボタンを押すだけで、7つの設定からお好みのものを選択できます。

 - 1) ユーザー 調整 :
お好みの明るさとコントラストに調整。
 - 2) テキスト :
文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ。
 - 3) インターネット :
文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な 明るさ
 - 4) ゲーム :
ゲームなどに最適な明るさ
 - 5) スポーツ :
スポーツ中継などに最適な明るさ
 - 6) 映画 :
DVDやオンラインゲームなどに最適な明るさ
 - 7) ダイナミックコントラスト :
ダイナミックコントラストは、入力される映像信号を自動的に検出し、最適なコントラストとなるように調整を行います。

>> >>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。
- 3** 明るさボタン [☉]

OSD(On Screen Display)メニューがスクリーンに表示されていない状態でこのボタンを押すと、明るさを調整できます。

>> >>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

※ダイナミックコントラストおよびインテリジェントのMagicBright™モードでは使用できません。
- 2,3** 調整ボタン [▼/▲]

OSD(On Screen Display)メニューの項目を移動/調整します。
- 4** エンターボタン [OK]
/ Sourceボタン

ハイライト表示された OSD(On Screen Display)メニュー項目を決定します。 / [SOURCE]ボタンを押して入力モードを変更すると画面中央にアナログかデジタル信号かを表示するメッセージが現れます。

※デジタルモードを選択する場合は、DVIケーブルを使用しデジタル端子に接続する必要があります。
- 5** オート(AUTO)ボタン

自動調整するにはこのボタンを使用します。

>> >>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

⑥ 電源ボタン [⏻]

電源ランプ

モニター のオン・オフにはこのボタンを使用します。

正常に動作している場合には青いライトが点灯し、モニターの調整を行っているときには点滅します。

※ このモニター はPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニター が一定時間使用されない場合に、モニター を低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや 長時間席を離れるときはモニター をオフにしてください。

📺 背面



※（モニター・背面の構造は製品ごとに異なります。）

① POWER S/W / POWER



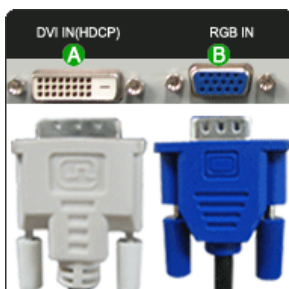
① POWER S/W

: モニターのオン/オフを切り替えます。

② POWER

: 電源コードをモニター背面のPOWER に接続します。

② DVI IN(HDCP) / RGB IN



① DVI IN(HDCP)

: DVIケーブルをモニター背面のDVI IN(HDCP)ポートに接続します。

② RGB IN

: 信号ケーブルをモニター背面のRGB INポートに接続します。

③ AUDIO POWER



- スピーカに接続されている電源線を、モニターの AUDIO POWER 端子に接続します。

④ ケンジントン保護スロット



- 盗難防止などの保護ができます。
(ロック装置は、別途購入する必要があります)
※ ロック装置は、別途販売店等でご購入ください。

⑤ スタンドストッパー



- スタンドの固定ピンを取り外して、モニターを上下に動かします。

※ ケーブル接続の詳細については、[モニター の接続](#) の項目を参照 してください。

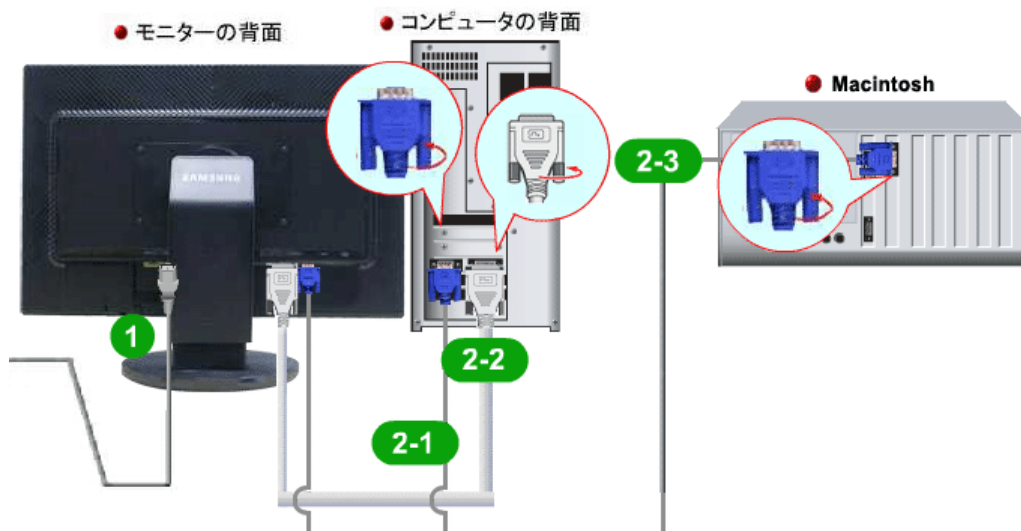
製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

- | | | | |
|-------------|---------------|------|-------------|
| ■ 安全面での予防措置 | ■ はじめに | ■ 接続 | ■ ソフトウェアの使用 |
| ■ モニターの調整 | ■ トラブルシューティング | ■ 仕様 | ■ 情報 |

○ 接続

ケーブルの接続 スタンドの使用

▶ ケーブルの接続



- ① モニターの電源コードをモニター背面のPOWER(電源端子)に接続します。
電源コードをコンセントに差し込みます。
- ② 適切な接続方法でお使いのコンピュータに接続します。
 - 2-1 ビデオカードのアナログ端子を使用します。
- モニター背面にある15ピンRGB IN端子に信号ケーブルを接続します。



[RGB IN]

- 2-2 ビデオカードのデジタル端子を使用します。
- モニター背面にあるDVI IN(HDCP)端子にDVIケーブルを接続します。



[DVI IN(HDCP)]

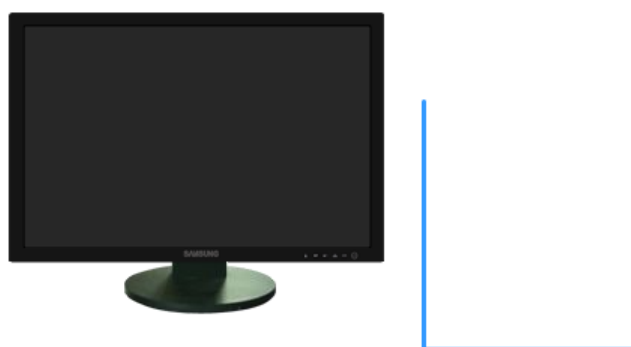
- 2-3 Macintoshコンピュータへの接続
- D-Sub接続ケーブルを使用してモニターを壁 Macintoshコンピュータに接続します。

※ コンピュータとモニターの電源を入れます。モニターに画像が表示されたら接続完了です。

ケーブルの接続 スタンドの使用

▶ スタンドの使用

▶ スライド式スタンド



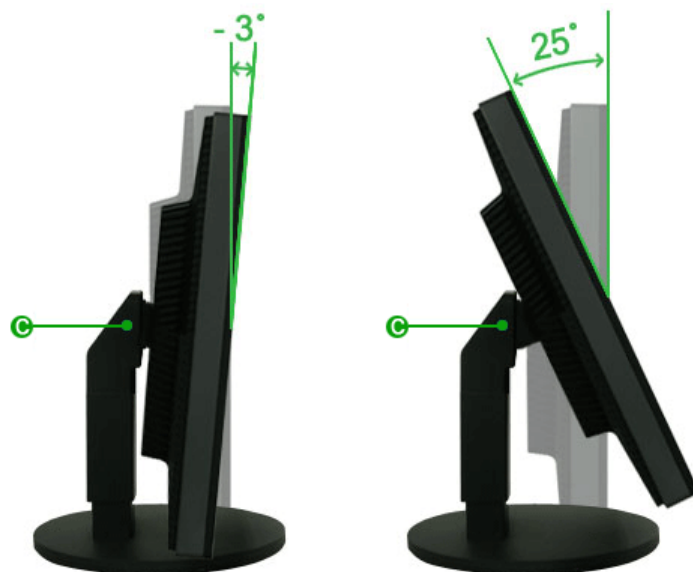
▶ (A) スタンドストッパー

▶ スイベルスタンド



- ※ (B) を使用して、モニターを350°の範囲内で左右に回して、モニターの長手方向を設定することができます。スタンドの下にあるゴムが、モニターが滑るのを防いでいます。
- ※ 電源コードやモニターに接続されているケーブルを使ってモニターを回転させようとすると、電源コードが損傷する場合があります。

▶ 傾斜角度



※ (C) を使用して、傾斜角度を前後に調節して最も見やすい角度にすることができます。

▶ ベースの取付け

※ このモニターでは、200mm×100mm のVESA互換マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。



A モニタ

B マウンティングインターフェイスパッド (別売り)

1. モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. 画面を保護するためにクッションを下に敷き、LCDモニタの表側を下にして平らな場所に置きます。
3. 4本のねじを外し、LCDモニターからスタンドを取り外します。
4. マウンティングインターフェイスパッドをリヤカバーマウンティングパッドの穴に合わせ、アーム型ベース、壁掛けハンガー、その他のベースに付属の4本のねじで固定します。

※

- モニター内部を損傷する可能性がありますので、標準の寸法より長いネジを使用しないでください。

- VESA 規格のネジの仕様に準拠していないウォールマウントの場合、仕様によってネジの長さが異なることがあります。
 - VESA規格のネジの仕様に準拠していないネジを使用しないでください。製品を損傷したり、製品が落下してケガをすることがありますので、ネジを締め付けすぎないでください。サムスンでは、このような事故に対して責任を負うものではありません。
 - VESA以外、または指定以外のウォールマウントを使用した場合、もしくはユーザーが製品の設置についての指示に従わなかった場合に発生する製品の損傷やケガについて、サムスンは責任を負いません。
- ※
- モニターを壁にマウントするには、ウォールマウンティングキットで壁面から最低10cm 離してマウントします。
 - 取付けにつきましては、お客様の責任において行って下さい。万が一事故が発生しても当社は、その責任を負いかねますのでご了承下さい。
 - **国際規格に準拠したウォールマウントを使用してください。**





製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

- 安全面での予防措置
- モニターの調整

- はじめに
- トラブルシューティング

- 接続
- 仕様

- ソフトウェアの使用
- 情報

○ ソフトウェアの使用

モニタードライバ Natural Color MagicTune™

▶ モニタードライバ

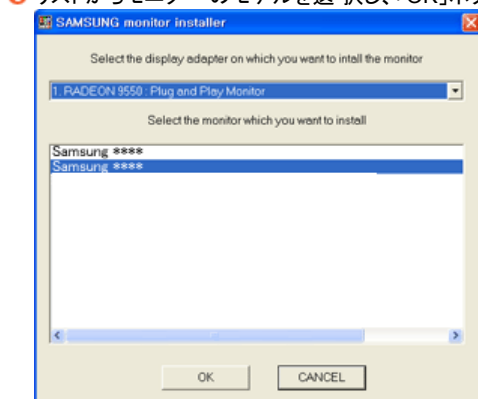
モニタードライバのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱のCD-ROMをコンピュータのドライブに挿入します。インストール方法はOSによって多少異なります。お使いのOSを確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。ハードディスクにコピーしてご利用ください。

インターネットウェブサイト: <http://www.samsung.com/> (Worldwide)
<http://www.samsung.com/monitor> (U.S.A.)
<http://www.sec.co.kr/monitor> (Korea)
<http://www.samsungmonitor.com.cn/> (China)
<http://www.samsung.com/jp/Products/Monitor/> (日本)

▶ モニタードライバーのインストール (自動)

- ① CDをCD-ROMドライブに挿入します。
- ② 「Windows」をクリックします。
- ③ リストからモニター のモデルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



④

「参照」をクリックすると「ファイルの場所」が表示されます。続けて「OK」ボタンをクリックします。
(Microsoft® Windows® XP/2000 Operating System)



※ このモニタードライバはマイクロソフトロゴに認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。

認証済みのドライバはSAMSUNGのモニター製品ウェブサイトをご確認ください。

<http://www.samsung.com/>でも提供されています。

⑤ モニタードライバのインストールはこれで完了です。

▶ モニタードライバのインストール (手動)

[Windows Vista](#) | [Windows XP](#) | [Windows 2000](#) | [Windows ME](#) | [Windows NT](#)

▶ Microsoft® Windows Vista™ Operating System

- ① マニュアルCDをCD-ROMドライブに挿入します。
- ② [スタート] > [コントロールパネル]とクリックします。次に、[表示とカスタマイズ]をダブルクリックします。



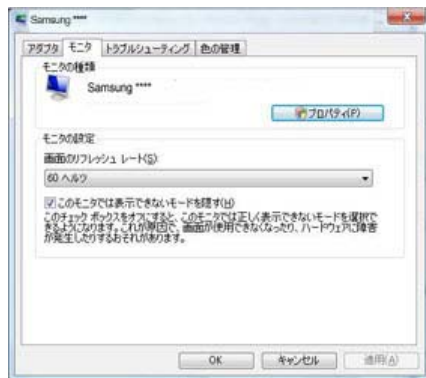
- ③ [カスタマイズ] > [表示設定]をクリックします。



- ④ [詳細設定]をクリックします。



- ⑤ [モニター]タブの[プロパティ]をクリックします。[プロパティ]ボタンが無効になっている場合は、モニターの設定が完了していないことを示しています。そのままでも、モニターを使用することは可能です。下の図に示すように[Windowsの設定が必要です...]というメッセージが表示された場合には、[続行]をクリックします。



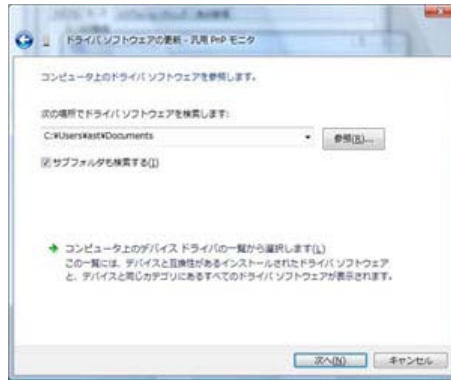
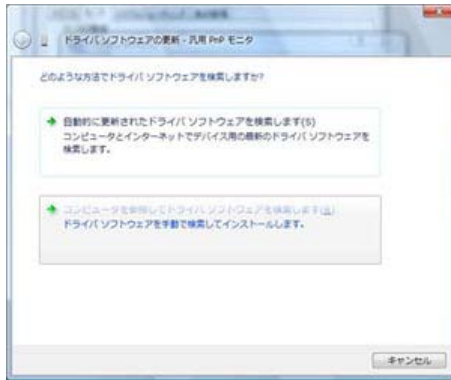
- ※ このモニタードライバはマイクロソフトロゴに認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。
認証済みのドライバはSAMSUNGのモニター製品ウェブサイトをご確認ください。

<http://www.samsung.com/> (Worldwide)

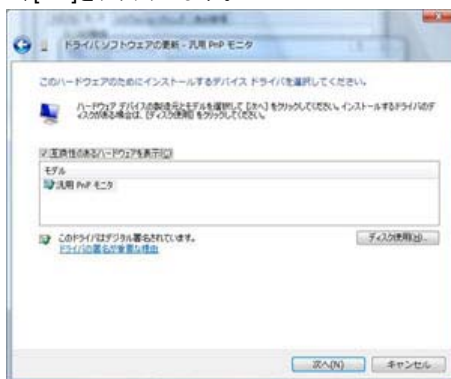
- ⑥ [ドライバ]タブで[ドライバの更新...]をクリックします。



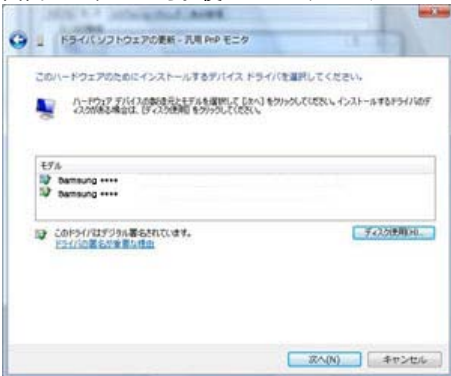
- ⑦ [コンピュータからドライバを探す]チェックボックスをチェックして、[デバイスドライバの一覧から選択する]をクリックします。



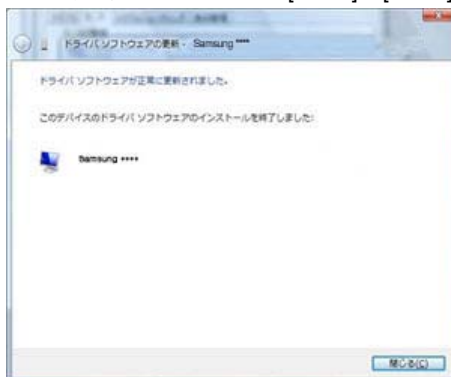
- 8 [ディスクの場所...]をクリックして、ドライバセットアップファイルのあるフォルダ(たとえばD:\Drive)を選択し、[OK]をクリックします。

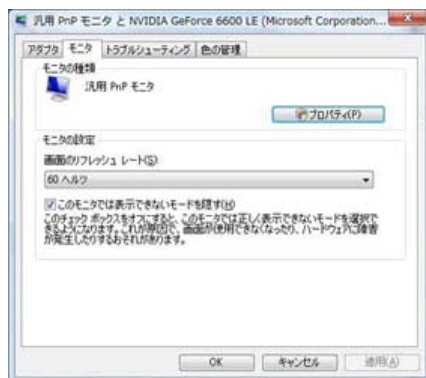


- 9 画面上のリストからお使いのモニターモデルに一致するモデルを選択し、[次へ]をクリックします。



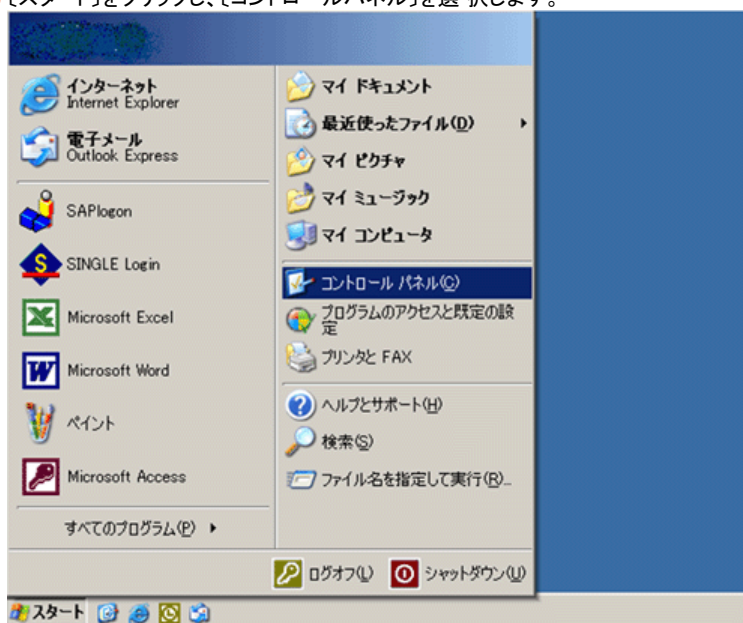
- 10 続いて順に表示される画面で、[閉じる] > [閉じる] > [OK] > [OK]をクリックします。



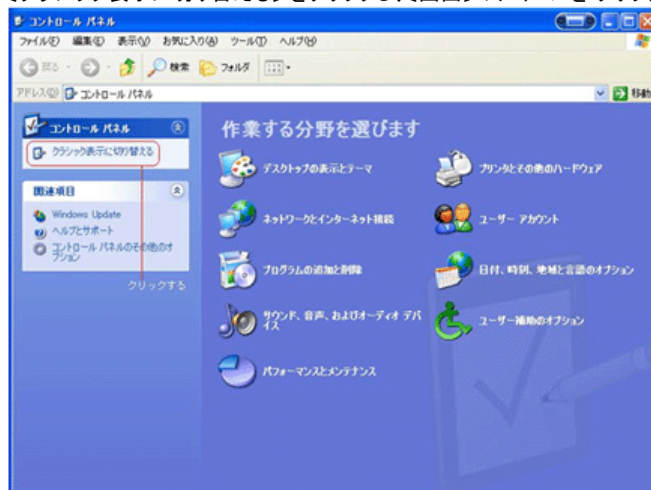


Microsoft® Windows® XP Operating System ▲

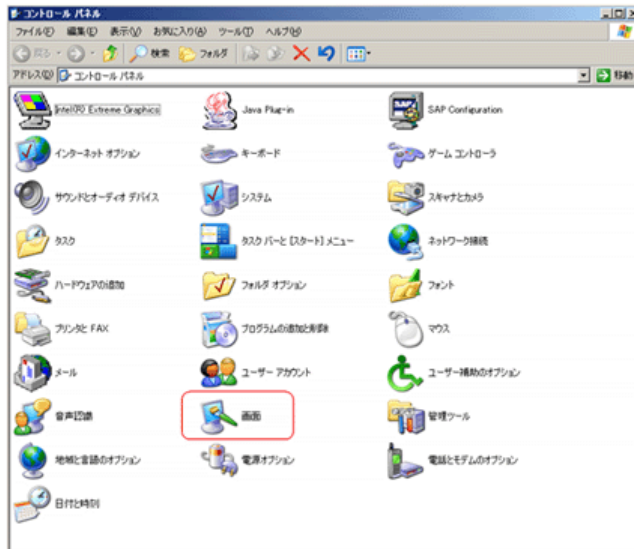
- ① CDをCD-ROMドライブに挿入します。
- ② [スタート]をクリックし、[コントロールパネル]を選択します。



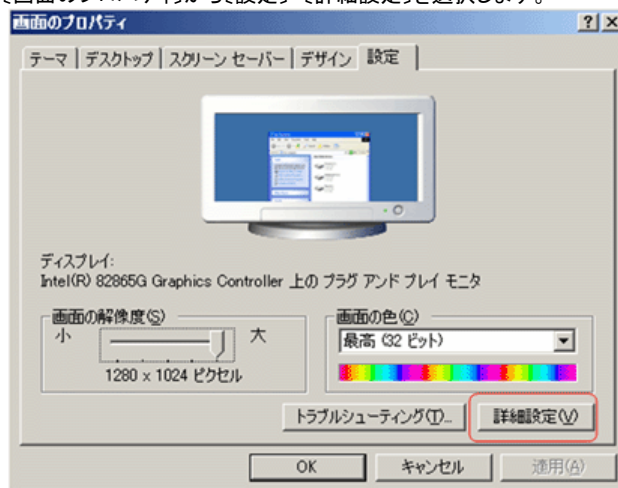
- ③ [クラシック表示に切り替える] をクリックし、[画面]のアイコンをクリックします。



- ④
コントロールパネルの[画面]をダブルクリックします。

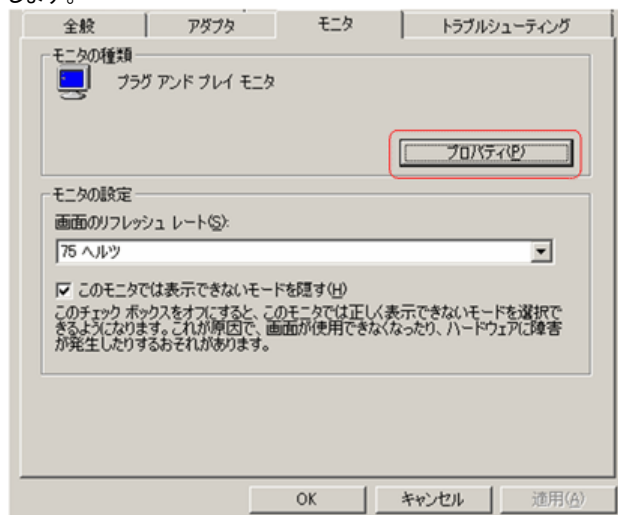


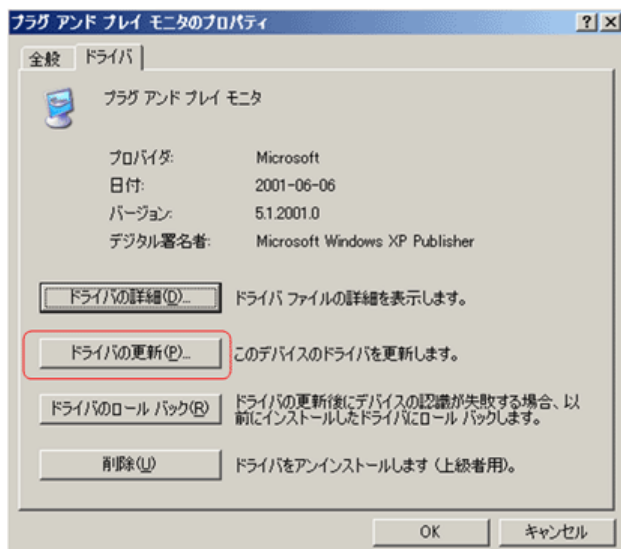
- ⑤ [画面のプロパティ]から[設定]-[詳細設定]を選択します。



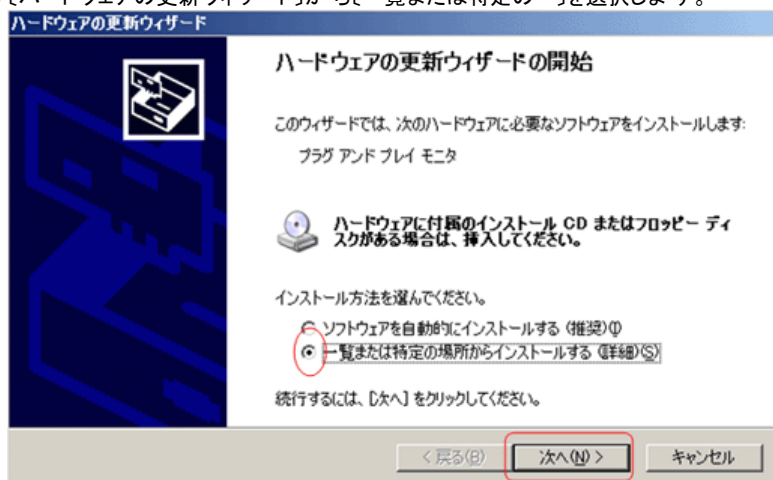
⑥

タブの中から[モニタ]をクリック。[プロパティ]ボタン をクリックし、次の画面で[ドライバ の更新]を選択します。

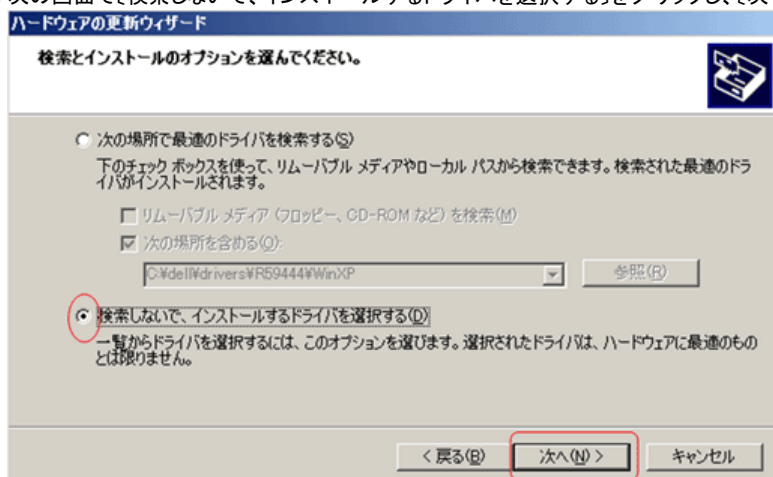




- 7 [ハードウェアの更新ウィザード]から[一覧または特定の...]を選択します。

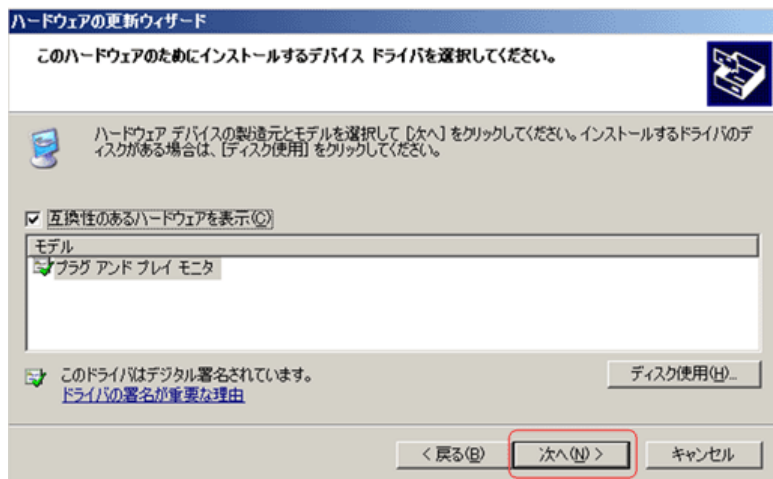


- 8 次の画面で[検索しないで、インストールするドライバを選択する]をクリックし、[次へ]進みます。

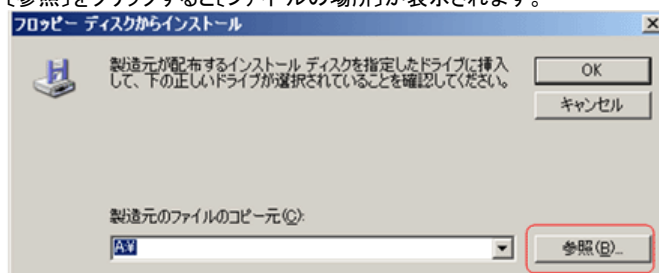


- 9

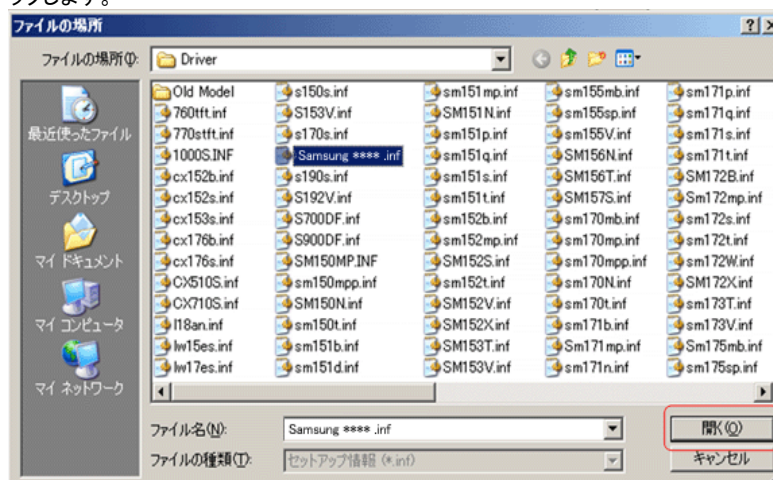
[ディスクを使用]をクリックします。



- ⑩ [参照]をクリックすると[ファイルの場所]が表示されます。

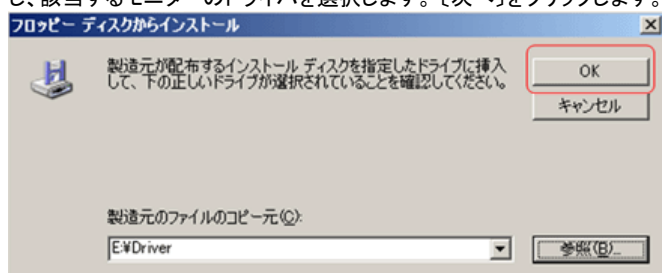


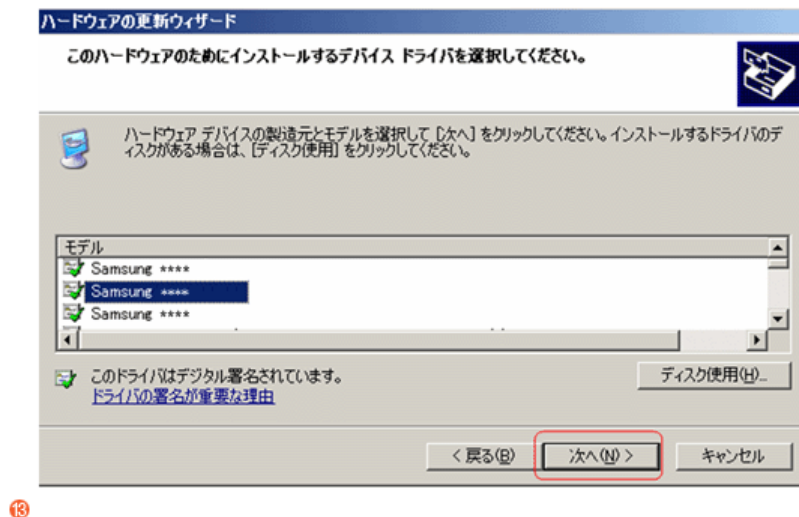
- ⑪ [ファイルの場所]でCD-ROMドライブを選択し、更に[Driver]フォルダをダブルクリックし、[開く]をクリックします。



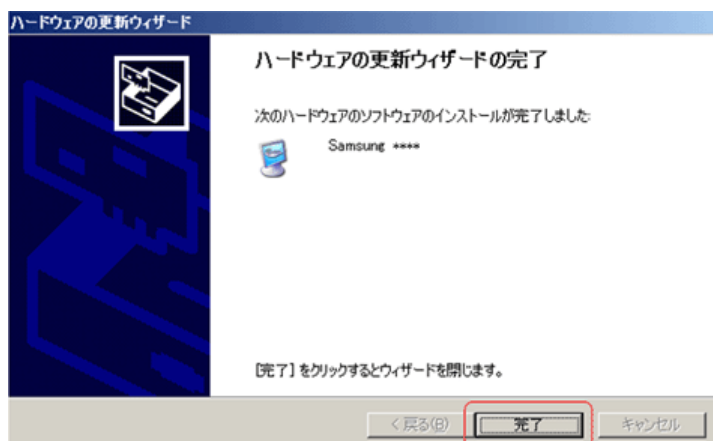
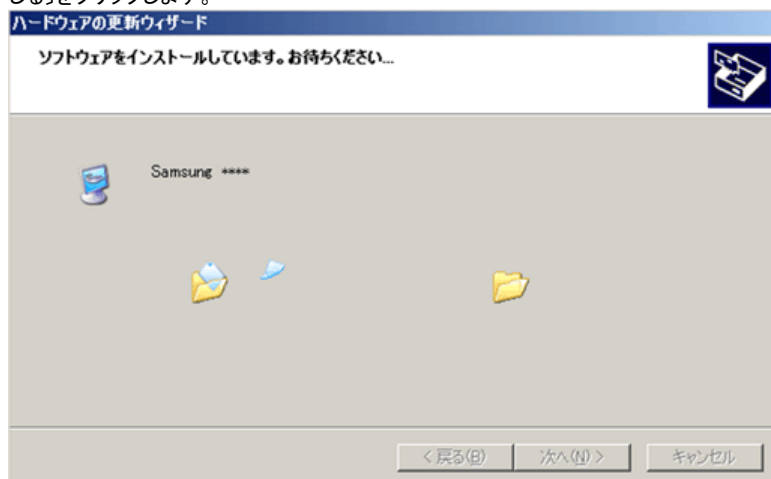
- ⑫

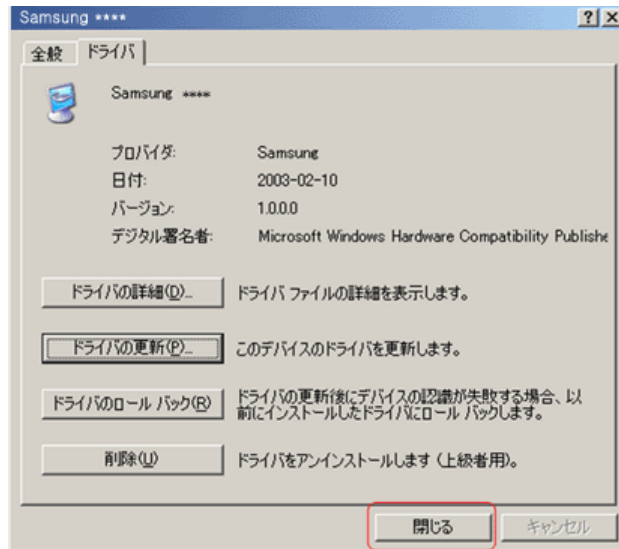
「製造元のファイルのコピー元」に選択したドライブの「Driver」フォルダ名が表示されたら[OK]をクリックし、該当するモニターのドライバを選択します。[次へ]をクリックします。





ソフトウェアをインストールする画面から、完了画面に移ります。[完了]ボタンをクリックし、続けて[閉じる]をクリックします。





- ⑭ モニタードライバのインストールはこれで完了です。

※ このモニタードライバはマイクロソフトロゴに認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。
 認証済みのドライバはSAMSUNGのモニター製品ウェブサイトをご確認ください。

<http://www.samsung.com/> (Worldwide)

① Microsoft® Windows® 2000 Operating System ▲

- ① 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
- ② [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
- ③ [設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
- ④ [モニター]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
- ⑤ [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。
- ⑥ 「デバイス ドライバのアップグレードウィザード」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックして下さい。
- ⑦ 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選び [次へ]ボタンをクリックして下さい。
- ⑧ 次に [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
- ⑨ [参照]ボタンをクリックし、「ファイルの場所」を[CD-ROMドライブ (Samsung)]-[Driver]フォルダを選択し [開く]ボタンをクリックして下さい。
- ⑩ 製造元のファイルのコピー元]にE: (CD-ROMドライブ名) ¥ Driver]になっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
- ⑪ 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
- ⑫ 表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
- ⑬ [完了]ボタンをクリックして下さい。

以上で設定は終了です。

① Microsoft® Windows® Millennium Operating System ▲

- ① 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
- ② [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
- ③ [画面のプロパティ]画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
- ④ [モニター]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。
- ⑤ 「ハードウェアの更新ウィザード」画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。
- ⑥ 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」を選び、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
- ⑦ [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。

- ⑧ 次に [参照] ボタンをクリックして下さい。
- ⑨ 「ドライブ (V)」で CD-ROM ドライブを選択し、「フォルダ (F)」で「Driver」フォルダをダブルクリックし、[OK] ボタンをクリックして下さい。
- ⑩ 「製造元ファイルのコピー元」に E: (CD-ROM ドライブ) ≠ Driver になっているか確認し、[OK] ボタンをクリックして下さい。
- ⑪ 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデル名を選択し、[次へ] ボタンをクリックして下さい。
- ⑫ デバイス用のドライバファイル検索に表示されているモデル名が正しければ [次へ] ボタンをクリックして下さい。
- ⑬ [完了] ボタンをクリックして下さい。

以上で設定は終了です。

▶ Microsoft® Windows® NT Operating System ▲

- ① [スタート]、[設定]、[コントロールパネル] をクリックし、[画面] のアイコンをダブルクリックします。
- ② [登録情報表示] ウィンドウで、[設定] タブをクリックしてから、[全ディスプレイモード] をクリックします。
- ③ 使用モード (解像度、カラー数、垂直周波数) を選択し、[OK] をクリックします。
- ④ [テスト] をクリックした後、画面が正常に機能しているか調べるには、[適用] ボタンをクリックします。画面が正常に表示されない場合は、別のモードに変更します (解像度、カラーまたは周波数の下位モード)。

※ [全ディスプレイモード] に選択できるモードがない場合、ユーザーガイドのプリセットディスプレイモードを参照して解像度および垂直周波数のレベルを選択します。

モニタードライバ Natural Color MagicTune™

▶ Natural Color

▶ Natural Color ソフトウェア



Natural Color は、プリンターで出力した画像、スキャナやデジタルカメラで取り込んだ画像の色が、モニターに表示される色と異なるような場合に役に立つカラーマネージメントソリューションです。このソフトは、Samsung Electronics が Korea Electronics & Telecommunications Research Institute (ETRI) と協力して開発され、モニターに表示される色を調整することができます。詳しくは、プログラムからヘルプ (F1) を参照してください。

▶ Natural Color のインストール方法

Samsung モニター付属の CD を CD-ROM ドライブに挿入します。続いて インストールの初期画面が表示されます。インストールを開始するには、初期画面の Natural Color をクリックします。

プログラムを手動でインストールするには、Samsungモニター 付属の CDをCD-ROMドライブ に挿入し、Windowsの[スタート]ボタンから [ファイル名を指定して実行]を選択します。
D: ¥ color ¥ NCPProSetup.exe と入力し、続けて <Enter>キーを押します。
(CDを挿入したドライブがDでない場合は、適切なドライブを指定してください。)

▶ Natural Colorのアンインストール方法

メニューの [コントロールパネル]を選択し、続いて [プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。
リストからNatural Colorを選択し、続けて[変更と削除]ボタンをクリックします。

モニタードライバ Natural Color MagicTune™

▶ MagicTune™

インストール

1. インストールCDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. MagicTune™インストールファイルをクリックします。
3. インストール時の言語を選択し、“次へ”をクリックします。
4. インストールシールドウィザードのウィンドウが表示されたら、“次へ”をクリックします。
5. “使用許諾契約条件に同意します”を選択して、使用条件に同意します。
6. MagicTune™をインストールするフォルダを選択します。
7. “インストール”をクリックします。
8. “インストール状況”のウィンドウが表示されます。
9. “完了”をクリックします。
10. インストールが終了すると、MagicTune™ の実行アイコンがデスクトップに表示されます。
アイコンをダブルクリックしてプログラムを起動します。



コンピュータシステム及びモニターの仕様によりMagicTune™の実行ボタンが表示されないことがあります。
実行ボタンが表示されない場合、F5キーを押してください。



? インストール時のトラブル

MagicTune™ のインストールは、ビデオカード、マザーボード、ネットワーク環境などの要因から影響を受けることがあります インストール中にトラブルが発生した場合は。



i システム要件

OS

- MAC OS X
- Windows 2000
- Windows XP Home Edition
- Windows XP Professional
- Windows Vista™



MagicTune™はWindows® 2000以降で使用することをお勧めします。

ハードウェア

- メモリ 32MB以上
- ハードディスク空き容量 60MB以上

* より詳しい情報は、MagicTune™の[ウェブサイト](#)をご訪問ください。

アンインストール

MagicTune™プログラムは、Windows®コントロール パネルの“プログラムの追加と削除”からのみ削除できます。

MagicTune™を削除するには次のステップを行います。

1. [スタート]>[設定]から[コントロールパネル]を選択します。Windows®XPの場合は、[スタート]メニューの[コントロール パネル]を選択します。
2. コントロール パネルの“プログラムの追加と削除”をクリックします。
3. “プログラムの追加と削除”画面を下にスクロールし、“MagicTune™”を探します。クリックしてハイライト表示させます。
4. [変更/削除]ボタンをクリックして、プログラムを削除します。
5. [Yes]をクリックして、アンインストール処理を開始します。
6. [Uninstall Complete]ダイアログボックスが表示されるまで待ちます。

MagicTune™の技術サポート、FAQ(よくある質問と回答)、およびソフトウェアのアップグレードに関しては MagicTune™の[ウェブサイト](#)にアクセスしてください。



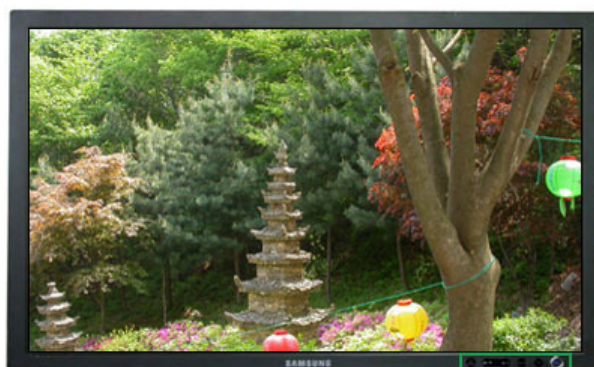
製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

- | | | | |
|-------------|---------------|------|-------------|
| ■ 安全面での予防措置 | ■ はじめに | ■ 接続 | ■ ソフトウェアの使用 |
| ■ モニターの調整 | ■ トラブルシューティング | ■ 仕様 | ■ 情報 |

○ モニターの調整

コントロールボタン ダイレクト機能 OSD機能

▶ コントロールボタン



- 1 [MENU] OSD(On Screen Display)メニューを開きます。OSD(On Screen Display)メニューの終了または前のメニューに戻る時にも使用します。
- 2 [▼/▲] OSD(On Screen Display)メニューの項目を移動/調整します。
- 3 [Enter] ハイライト表示された OSD(On Screen Display)メニュー項目を決定にします。
- 4 [AUTO] [AUTO]ボタンを押すと、画面に自動調整画面が表示されます。

コントロールボタン ダイレクト機能 OSD機能

▶ ダイレクト機能

- ▶ AUTO



メニュー

説明

'AUTO' ボタンを押すと、画面に自動調整画面が表示されます。このボタンを押して、入力されるアナログ信号に対する自動調整を行います。粗調整、微調整、およびポジションの値が自動的に調整されます。

AUTO

自動調整機能をより厳密にするには、**AUTO PATTERN** がオンの状態で[AUTO]機能を実行します。

- ▶ 自動調整が正しく機能していない場合、AUTO(オート)ボタンをもう一回押してより正確に画像を調整します。
- ▶ コントロールパネルで解像度を変更した場合、Auto機能が実行されます。

OSDロック/ロック解除

- OSD(On Screen Display)メニュー をロックした後にAUTO(自動)ボタンを押したとき



- OSD(On Screen Display)メニュー をロックした後にMENU(メニュー)ボタンを押したとき



メニュー

説明

これは、OSD(On Screen Display)メニューをロックして現在の設定状態を維持し、他のユーザーが現在の設定を変更できないようにする機能です。

Lock (ロック) : MENU(メニュー)ボタンを5秒以上押したままにして、OSD(On Screen Display)メニュー調整ロック機能を有効にします。

Unlock (ロック解除) : MENU(メニュー)ボタンを5秒以上押したままにして、OSD(On Screen Display)メニュー調整ロック機能を無効にします。

※ OSD(On Screen Display)メニュー 調整ロック機能が有効になっていても、方向ボタンを使用して輝度、コントラストおよびMagicBright () の調整は行うことができます。

OSDロック/ロック解除

▶ MagicBright™



メニュー

説明



MagicBright™

MagicBright™ボタンを再度押し、有効なプリセットモードを実行します。

- 7種類のモード(ユーザー調整/テキスト/インターネット/ゲーム/スポーツ/映画/ダイナミックコントラスト)

▶ 明るさ



メニュー

説明



明るさ

OSD(On Screen Display)メニューがスクリーンに表示されていない状態でこのボタンを押すと、明るさを調整できます。

▶ SOURCE



メニュー

説明

SOURCE

OSD(On Screen Display)メニューが画面に表示されていない場合は、このボタンを押してビデオ入力信号を切り換えます。(アナログ/デジタル)

コントロールボタン ダイレクト機能 OSD機能

▶ OSD機能

	映像	明るさ	コントラスト		
	色調	MagicColor	色温度	色調	ガンマ
	画質	粗調整	微調整	シャープネス	H-ポジション V-ポジション
	OSD	言語	H-ポジション	V-ポジション	透明 表示時間
	設定	自動ソース検出	画像リセット	カラーリセット	画像サイズ
	インフォメーション				

▶ 映像:ダイナミックコントラストおよびインテリジェントのMagicBright™モードでは使用できません。▲



メニュー

説明

プレイ/ストップ

明るさ

OSD(On Screen Display)メニューからお好みの明るさに変更できます。

MENU → [Left] → [Right] → ▲, ▼ → MENU



コントラスト

OSD(On Screen Display)メニューからお好みのコントラストに変更できます。

MENU → [Left] → ▲, ▼ → [Right] → ▲, ▼ → MENU



▶ 色調 :ダイナミックコントラストおよびインテリジェントのMagicBright™モードでは使用できません。▲



メニュー

説明

プレイ/ストップ

MagicColorはSamsung独自の新技术で、画質を落とすことなく天然色をより鮮明に表示し、デジタル画質を向上させます。

MagicColor

- ① オフ オリジナルモードに戻ります。
- ② デモ MagicColor適用前の画面は右のようになり、MagicColor適用後の画面は左のようになります。
- ③ フル 強い色を鮮明に表示します。
- ④ インテリジェント 強い色だけでなく、自然な肌色もより鮮やかに表示します。



MENU → ▲, ▼ → [] → [] → ▲, ▼ → MENU

色温度

青色系、標準、赤色系、ユーザー調整の4つのモードから1つを選択し、お好みの色温度に調整します。



MENU → ▲, ▼ → [] → ▲, ▼ → [] → ▲, ▼ → MENU

色調

R、G、Bの色を個別に調整します - 赤、緑、青



MENU → ▲, ▼ → [] → ▲, ▼ → [] → ▲, ▼ → [] → ▲, ▼ → MENU

ガンマ補正は、色の輝度を中間的な輝度に変更します。

ガンマ

- モード1
- モード2
- モード3



MENU → ▲, ▼ → [] → ▲, ▼ → [] → ▲, ▼ → MENU



メニュー	説明	プレイ/ストップ
粗調整	縦縞などのノイズを除去します。 粗調整により、画面の画像領域が動く場合があります。[H-ポジション] OSD(On Screen Display)メニューを使用して画面を中央に戻して下さい。 MENU → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → MENU	 
微調整	縦縞などのノイズを除去します。 微調整後もノイズが残っている場合は、周波数(クロック速度)を調整し、もう一度調整して下さい。 MENU → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → MENU	 
シャープネス	お好みに応じて文字/画像のキレ(シャープ / ぼやかす)を調整します。 MENU → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → MENU	 
H-ポジション	画像の位置を左右方向に調整します。 MENU → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → MENU	 
V-ポジション	画像の位置を上下方向に調整します。 MENU → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → ◀ ▶ → ▲, ▼ → MENU	 



メニュー	説明	プレイ/ストップ
	OSD(On Screen Display)メニューの表示言語を変更します。 日本語・English(英語)の選択が出来ます。	
言語	言語の選択は、OSD(On Screen Display)メニューの言語にのみ反映されます。コンピュータ上で実行されるソフトウェアには影響しません。	 
	MENU → ▲, ▼ →  →  → ▲, ▼ → MENU	
H-ポジション	OSD(On Screen Display)メニューの位置を左右方向に調整します。	 
	MENU → ▲, ▼ →  → ▲, ▼ →  → ▲, ▼ → MENU	
V-ポジション	OSD(On Screen Display)メニューの位置を上下方向に調整します。	 
	MENU → ▲, ▼ →  → ▲, ▼ →  → ▲, ▼ → MENU	
透明	OSD(On Screen Display)メニューのバックグラウンドを半透明に変更します。	 
	MENU → ▲, ▼ →  → ▲, ▼ →  → ▲, ▼ → MENU	
表示時間	一定時間内に調整が行われない場合、OSD(On Screen Display)メニューは自動的に消えます。 OSD(On Screen Display)メニューが消えるまでの待機時間を設定します。 - 5 秒, 10 秒, 20 秒, 200 秒	 
	MENU → ▲, ▼ →  → ▲, ▼ →  → ▲, ▼ → MENU	



メニュー	説明	プレイ / ストップ
自動ソース検出	自動ソースを選択し、モニターで信号ソースが自動的に選択されるようにします。 MENU → ▲, ▼ → [左右] → [左右] → ▲, ▼ → MENU	 
画像リセット	画像パラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。 MENU → ▲, ▼ → [左右] → ▲, ▼ → [左右] → ▲, ▼ → MENU	 
カラーリセット	カラーパラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。 MENU → ▲, ▼ → [左右] → ▲, ▼ → [左右] → ▲, ▼ → MENU	 
画像サイズ	モニターに表示される画面のサイズを変更することができます。 - 自動：画面は、入力信号の画面縦横比に従って表示されます。 - ワイド：入力信号の画面縦横比にかかわらず、全画面表示されます。 ※ 標準モード表にない信号はサポートされていません。 ※ モニターにとって最適な解像度のワイド画面が PC 上で設定されている場合は、この機能は実行されません。 MENU → ▲, ▼ → [左右] → ▲, ▼ → [左右] → ▲, ▼ → MENU	 



メニュー

説明

インフォメーション

OSD(On Screen Display)メニュー画面に、表示情報を表示します。

MENU → ▲, ▼



製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

- | | | | |
|-------------|---------------|------|-------------|
| ■ 安全面での予防措置 | ■ はじめに | ■ 接続 | ■ ソフトウェアの使用 |
| ■ モニターの調整 | ■ トラブルシューティング | ■ 仕様 | ■ 情報 |

○ トラブルシューティング

チェックリスト Q & A セルフテスト

▶ チェックリスト

お客様相談ダイヤルへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されている[お客様相談ダイヤルにご連絡ください](#)。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されない。	電源コードは正しく接続されていますか。	電源コードを確認してください
	"信号ケーブルを確認してください"というメッセージが画面に表示されていますか。	(D-Subケーブルを使用して接続) 信号ケーブルを確認してください。 (DVIケーブルを使用して接続) モニターが正しく接続されているにもかかわらず、画面にエラーメッセージが表示される場合は、モニターの状態がアナログになっていないか確認してください。 '⏻'ボタン押すと、モニターがソースを再度確認します。
	初期画面(ログイン画面)	初期画面(ログイン画面)が表示される場合は、コンピュータを適切なモードで起動します(Windows ME/2000/XPではセーフモード)。 それからビデオカードの周波数を変更してください (プリセット タイミングモード を参照)。 初期画面(ログイン画面)が表示されない場合、 お客様相談ダイヤルまたは販売店までご連絡ください 。
	"最適なモードが選択されていません" "推奨モード 1920 x 1200 60Hz"というメッセージが画面に表示されていますか。	ビデオカードからの信号がモニターがサポートする最大解像度と周波数を上回ったとき、このメッセージが表示されます。 モニターがサポートする最大解像度と周波数に調整してください。 画面モードがSXGAあるいは垂直周波数が75Hz以上に設定されている場合、"最適なモードが選択されていません。推奨モード 1920 x 1200 60Hz"というメッセージが表示されます。垂直周波数が85Hz以上に設定されている場合、画面は正しく動作されないで、"最適なモードが選択されていません。推奨モード 1920 x 1200 60Hz"というメッセージが約1分間表示されたあと、画面になにも表示されない。 この間(1分)にモニターがサポートする画面モードに調整してください。 (システムが再起動される場合は、このメッセージが再表示されます。)

	画面に何も表示されない モニター の電源インジケータは1秒間隔で点滅しているか。モニター の電源インジケータは1秒間隔で点滅しているか。	モニター はPowerSaverモードです。 何かキーを押すかマウスを動かすと、モニター が再びアクティブになり画面の表示 が戻ります。 点滅しているにもかかわらず、画像が表示されない場合は、[]ボタンを押します。次に、再度キーボードの任意のキーを押してモニター をアクティブにし、画面に画像を表示させます。
	DVIケーブルで接続していますか。	お使いのビデオカードによっては、DVIケーブル接続前にシステムを起動したり、システム動作中にDVIケーブルを抜き差しするとブランクスクリーンになるものがあります。DVIケーブルを接続してシステムを再起動してください。
オンスクリーンディスプレイが表示されません。	[オンスクリーンディスプレイ (OSD(On Screen Display)メニュー)]が変更されないようにロックされていますか？	 [MENU] ボタンを少なくとも5秒間押し、OSD(On Screen Display)メニューのロックを解除します。
画面の色がおかしい、もしくは白黒である。	画面がセロファン紙を透したような単色ですか？	信号ケーブルを確認してください。 ビデオカードがスロットにしっかりと装着されているか確認してください。
	プログラムの実行または不正終了によって発生したものですか？	コンピュータを再起動してください。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードもしくはドライバを変更しましたか？	OSD(On Screen Display)メニューで画面のポジションとサイズを調整してください。
	モニター の解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセット タイミングモード を参照)。
	ビデオカードの信号の周波数によっては、画面のバランスが崩れることがあります。OSD(On Screen Display)メニューを参照して位置を再調整します。	
画面がぼやける。	モニター の解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセット タイミングモード を参照)。
LEDは点滅しているが、画面に画像が表示されない。	OSD(On Screen Display)メニューの[表示タイミング]をチェックするとき、周波数は正しく調整されているか。	ビデオカードマニュアルおよび プリセット タイミングモード を参照して周波数を適切に調整してください。 (解像度に対する最大周波数は、製品ごとに異なる場合があります。)
画面が16色でしか表示されない。ビデオカードは正しく装着されていますか。	Windowsの色は正しく設定されていますか。	Windows XP : コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 Windows ME/2000 : コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。

"Unrecognized monitor, Plug & Play (VESA DDC) monitor found"というメッセージが表示される。	モニタードライバをインストールしましたか？	ドライバのインストールに従ってモニタードライバを設定してください。
	プラグ&プレイ (VESA DDC) 機能がサポートされているかどうか、ビデオカードの取扱説明書を参照してください。	ドライバのインストールに従ってモニタードライバを設定してください。
MagicTune™が正しく機能しない場合に確認します。	MagicTune™は、プラグアンドプレイをサポートするWindows OSを搭載したPC(VGA)でのみ機能します。	* ご利用のPCでMagicTune™が使用可能か確認するには、以下の手順に従います。(Windows XPの場合) コントロールパネル->パフォーマンスとメンテナンス->システム->ハードウェア->デバイスマネージャ->モニター->プラグアンドプレイモニターを削除してから、ハードウェアの追加で「プラグアンドプレイモニター」を検索します。 MagicTune™は、モニターの追加ソフトウェアです。一部のグラフィックカードでは、お使いのモニターをサポートしていません。グラフィックカードに問題がある場合には、互換性のあるグラフィックカードについて弊社Webサイトで提供しているリストを確認してください。 http://www.samsung.com/monitor/magictune
MagicTune™が正常に動作しません。	PCまたはグラフィックカードを変更しましたか？	最新のプログラムをダウンロードしてください。プログラムは、 http://www.samsung.com/monitor/magictune からダウンロードできます。
	プログラムをインストールしましたか？	初めてのときには、プログラムをインストールしてからコンピュータを再起動します。プログラムのコピーがインストールされているときは削除してコンピュータを再起動し、続いて再度プログラムをインストールします。プログラムをインストールまたは削除後に正常に動作させるには、コンピュータを再起動する必要があります。

※ MagicTune™ MACのインストールソフトウェアを弊社Webサイトからダウンロードしてください。

▶ モニターに問題があるかどうか、次の項目を確認して下さい。

- ▶ 電源コードとケーブルが正しく接続されているか。
- ▶ コンピュータ起動時にビープ音が3回以上鳴るか。
- ▶ ビデオカードを交換したか自作PCの場合、アダプタ(ビデオ)ドライバとモニタードライバがインストールされているか。
- ▶ ビデオ画面の走査率が56Hz～75Hzに設定されているか。(解像度が最大のときは60Hzを超えないようにします。)
- ▶ アダプタ(ビデオ)ドライバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフモードでコンピュータを起動してディスプレイアダプタを削除します。再度コンピュータを再起動し、アダプタ(ビデオ)ドライバを再インストールします。

※ 問題が繰り返し発生する場合は、お客様ご相談ダイヤルにご連絡ください。

チェックリスト Q & A セルフテスト

▶ Q & A

質問

回答

周波数はどのようにして変更しますか？

ビデオカードを再設定することで周波数を変更できます。

方法はビデオカードドライバのバージョンによって異なることがあります。

	(詳しくは、コンピュータまたはビデオカード の取扱説明書を参照してください。)
解像度はどのようにして変更しますか？	Windows XP : コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 Windows ME/2000 : コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 ※ 詳しくはビデオカードの製造元 にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	Windows XP : コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 コンピュータのBIOS設定で機能を設定します。(Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください。) Windows ME/2000 : コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 コンピュータのBIOS設定で機能を設定します。(Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください。) ※ Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください。
本体や液晶パネルはどのようにして清掃しますか？	電源コードを抜き、クリーナーまたは 水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 クリーナーが残ったり、傷がつかないように注意してください。モニター内部に水分が 入らないように注意してください。

チェックリスト Q & A セルフテスト

▶ セルフテスト

セルフテスト機能によるチェック | [警告メッセージ](#) | [設置環境](#) | [その他のヒント](#)

セルフテスト機能でモニターが正しく動作しているかどうかチェックできます。

▶ セルフテスト機能によるチェック ▲

- ① コンピュータとモニター の電源 を切ります。
- ② コンピュータ背面のビデオケーブルを抜きます。
- ③ モニター の電源を入れます。

モニター が正しく動作していれば、下図のようにカラーボックスとテキストが表示 されます。それぞれ赤、緑、青のボックスです。
いずれかの表示に異常があれば、モニター が正しく動作していない可能性があります。

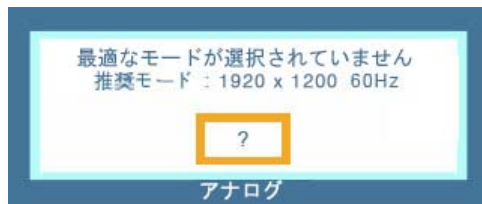


この表示は、ビデオケーブルが未接続または損傷している場合にも表示されます。

- ④ モニターの電源を切ってビデオケーブルを再接続します。それからコンピュータとモニターの電源を入れます。
上記の手順を試しても画面がブランクのままのときは、ビデオコントローラおよびコンピュータシステムをチェックしてください。モニターは正しく動作しています。

警告メッセージ ▲

入力信号に問題がある場合、画面にメッセージが表示されるか、電源インジケータが点灯したまま画面がブランクスクリーンになります。モニターが走査範囲外であるか、信号ケーブルを確認する必要があります。



設置環境 ▲

- モニターの設置場所や位置が、画質やその他の機能に影響を与えることがあります。

- ▶ ウーファスピーカーをモニターと同じ部屋に設置しないでください。
ラジオ、扇風機、時計、電話などの電化製品はモニターから1m以上離してください。

その他のヒント ▲

- モニターは、PCから送られる映像信号を再生します。そのためPCやビデオカードに問題があると、モニターにブランクスクリーン、色の劣化、ノイズ、ビデオモードの非サポートなどの現象が発生することがあります。モニター自身の問題であるか、その他の問題であるかを確認してから、お客様相談窓口までご連絡ください。
- モニターの動作状況を診断します。

画面に何も表示されないか、"最適なモードが選択されていません"、"推奨モード1920 x 1200 60 Hz"というメッセージが表示されたときは、モニターの電源が入っていてもコンピュータからケーブルを抜いてください。

- ▶ 画面にメッセージが表示されるか、画面が白くなった時は、モニターは正しく動作しています。
- ▶ この場合、コンピュータ側に問題がないかチェックしてください。



製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

- 安全面での予防措置
- モニターの調整
- はじめに
- トラブルシューティング
- 接続
- 仕様
- ソフトウェアの使用
- 情報

○ 仕様

仕様 PowerSaver プリセットタイミングモード

▶ 仕様



<http://www.samsung.com/jp>

主な仕様

モデル名	SyncMaster 245BPlus
LCD パネル	
サイズ	24インチワイド(対角)
表示域サイズ	518.48 mm (水平) x 320.0 mm (垂直)
ピクセルピッチ	0.270 mm (水平) x 0.270 mm (垂直)
同期化	
水平	30 ~ 81kHz
垂直	56 ~ 75Hz
表示色	
8ビットカラー(16.7M)	
解像度	
最適解像度	1920 x 1200 @ 60Hz
最大解像度	1920 x 1200 @ 60Hz
入力信号	
RGB アナログ、DVI(Digital Visual Interface) 準拠デジタル RGB 0.7Vp-p ±5%(終端)、TTLレベル(V high ≥ 2.0V 、 V low ≤ 0.8V)	
最大ピクセルクロック	
154MHz (アナログ / デジタル)	
消費電力	

AC 100 - 240V~(+/- 10%)、60/50Hz ± 3Hz

信号ケーブル

ミニD-Sub15ピンケーブル、取り外し可能
DVI-D - DVI-Dコネクタ、取り外し可能

信号コネクタ

15ピン3列D-subコネクタ、24ピン3列DVI-Dコネクタ

寸法 (幅×高さ×奥行き) / 重量

560.0 X 368.5 X 83.0 mm (スタンドなし)
560.0 X 444.5 X 250.0 mm (スタンド付き) / 8.4 kg

VESAマウンティングインターフェイス

200 mm x 100 mm

環境条件

動作 温度: 10 °C ~ 40 °C (50 °F ~ 104 °F)
湿度: 10 % ~ 80 %, 非凝縮

保存 温度: -20°C ~ 45°C (-4°F ~ 113°F)
湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮

プラグ&プレイ機能

このモニターは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニターとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニターの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニターのインストールは、自動的に行われます。

ピクセルについて

この製品には、100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。

この製品のTFT液晶総ピクセル数は6,912,000です。

※ 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。

■ クラスB機器 (住宅用情報通信機器)

- この製品は、住宅地での使用に関する電磁環境適合性を満たしており、一般的な住宅地などを含むすべての地域で使用することができます。

(クラスBの機器は、クラスAの機器より放出する電磁波による影響が少なくなっています)

仕様 PowerSaver プリセットタイミングモード

▶ PowerSaver

- このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPM準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定する

には、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード	電源オフ (電源ボタン) EPA/ENERGY 2000
電源 インジケータ	青色	青色に点滅	点滅
消費電力	100W 未満	2W 未満	1W 未満



このモニターは EPA ENERGY STAR® に準拠しています。また VESA DPM 機能を搭載したコンピュータでは ENERGY2000 に準拠しています。SAMSUNG は ENERGY STAR® の一員として、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® ガイドラインを満たしていると判断しました。

仕様 PowerSaver プリセットタイミングモード

▶ プリセットタイミングモード

- ▶ コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源 LED がオンでもブラックスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

▶ プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
MAC, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
MAC, 1152 x 870	68.681	75.062	100.000	-/-
IBM, 640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-
IBM, 640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA, 800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	64.000	-/-
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+

VESA, 1152 x 864	67.500	75.000	108.000	+/+
VESA, 1280 x 960	60.000	60.000	108.000	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.000	+/+
VESA, 1920 x 1200	74.038	59.950	154.000	+/-

水平周波数



ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz



製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

- | | | | |
|-------------|---------------|------|-------------|
| ■ 安全面での予防措置 | ■ はじめに | ■ 接続 | ■ ソフトウェアの使用 |
| ■ モニターの調整 | ■ トラブルシューティング | ■ 仕様 | ■ 情報 |

○ 情報

▶ お客様相談ダイヤル

▶ 東雲サービスセンター

☎ 0120-327-527

受付時間 平日(土日祭日を除く)9:00~17:00 ※

ホームページ <http://www.samsung.com/jp/>

〒 135-0062 東京都江東区東雲2-6-38

Fax 03-3527-5533

※ 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

▶ 用語集

▶ ドットピッチ

- モニターの画像は、赤、緑および青のドットで構成されています。ドットが密なほど解像度は高くなります。同色ドット間の距離を「ドットピッチ」といいます。単位: mm

▶ 垂直周波数

- 画面は1秒間に何回も再描画されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数またはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz

▶ 水平周波数

- ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといいます。その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

▶ インタレースとノンインタレース方式

- ラインを上から下に順番に表示する方式をノンインタレース、奇数ラインから偶数ラインの順に表示する方式をインタレースといいます。ノンインタレース方式は画像が鮮明なため、ほとんどのモニターに採用されています。インタレース方式はTVに採用されているものと同じです。

▶ プラグ&プレイ

- コンピュータとモニターが自動的に情報交換し、最高の画質を実現する機能です。このモニターはプラグ&プレイ機能の国際規格VESA DDCに準拠しています。

▶ 解像度

- 画面を構成する水平および垂直のドット数を「解像度」といいます。これはディスプレイの精度を表しています。高い解像度はより多くの情報が画面に表示されるため、複数作業の同時進行に適しています。

例: 解像度が1920 x 1200の場合、画面は1920 個の水平ドット (水平解像度)と1200個の垂直ライン (垂直解像度) で構成されています。

▶ より良い画質でご覧いただくために

- ❑ より良い画質でご覧いただくためにコンピュータのControl Panelから解像度とリフレッシュレートを次のように調整してください。TFT液晶の設定が最適でない場合、画面にむらが出ることがあります。
 - ▶ 解像度: 1920 x 1200
 - ▶ 垂直周波数(リフレッシュレート): 60 Hz
- ❑ この製品には、100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。
 - ▶ この製品のTFT液晶の総ピクセル数は6,912,000です。
- ❑ モニターを清掃するときは弊社指定のクリーナを少量使用し、乾いた柔らかい布で拭き取ります。液晶部分だけでなく、全体を丁寧に拭きます。力を入れすぎるとしみにすることがあります。
- ❑ 画質に満足できないときは、ウィンドウ終了ボタンを押して表示される画面から「自動調整機能」を実行して、画質を改善することができます。
- ❑ 画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。長時間モニターから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。

▶ 制限事項

- ❑ 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。
© 2007 Samsung Electronics Co., Ltd. All rights reserved.

- ❑ Samsung Electronics Co., Ltd.の文書による許可なしには、いかなる複製も強く禁じます。

内容に含まれる誤り、または設置や使用の結果として起こる損害について、Samsung Electronics Co., Ltd.は一切の責任を負いません。

SamsungはSamsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。Microsoft、WindowsおよびWindows NTはMicrosoft Corporationの登録商標です。VESA、DPMおよびDDCはVideo Electronics Standard Associationの登録商標です。Energy STARの名称とロゴはU.S. Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。SAMSUNGはENERGY STARの一員として、この製品がエネルギー効率に関するEnergy STAR ガイドラインを満たしていると判断しました。

そのほかこの文書に含まれるすべての商品名は、各企業・団体の商標もしくは登録商標です。

- ❑ 本製品は日本国内用として製造、販売しています。日本国外で使用された場合、当社は責任を負い兼ねます。また、技術相談や、アフターサービスなども国外では行っておりませんのでご注意ください。本製品は一般OA用として設計・製造されています。一般OA用以外の用途で 사용되는場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外となることがありますのでご注意ください。

▶ VCCIについて

- ❑ この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

製品ユーザー登録

この度はサムスン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご購入いただきましたサムスン製品は下記のURLで製品ユーザー登録が行えます。
登録されたユーザーの方々には、サムスンの最新ニュース、新製品情報、イベント/キャンペーン、各種ユーザー向けプログラム、サービス情報など多彩な情報をいち早くお届けします。

さらにデータベースを利用した顧客管理システムにより、お買い上げいただいた製品に不具合が生じた場合などの際に、製品ユーザー登録していただきますと迅速なアフターサービスのご提供が可能となりますので、お手数でも製品ユーザー登録をお願い申し上げます。

製品ユーザー登録専用ホームページURL

<http://www.samsung.com/jp/PRC/>

* なお、お客様の情報は弊社からのご連絡、ご案内のみにご利用させていただきます。